

京都で つくる!! 進める!!

今からできる ヘイトスピーチ対策は!?

2023年 2月4日(土) 現地開催のみ(zoom なし)

午後 1 時 30 分～5 時(終了) 受付:午後 1 時～

資料代 500 円

会場 京都市地域・多文化交流ネットワークセンター



★ワークショップ① ～ヘイト対策・京都モデルを考える～

提起:板垣竜太さん(同志社大学教員)

★ワークショップ② ～選挙ヘイトの抑止方法、対抗方法～

提起:増野徹さん(求める会)、豊福誠二さん(弁護士)

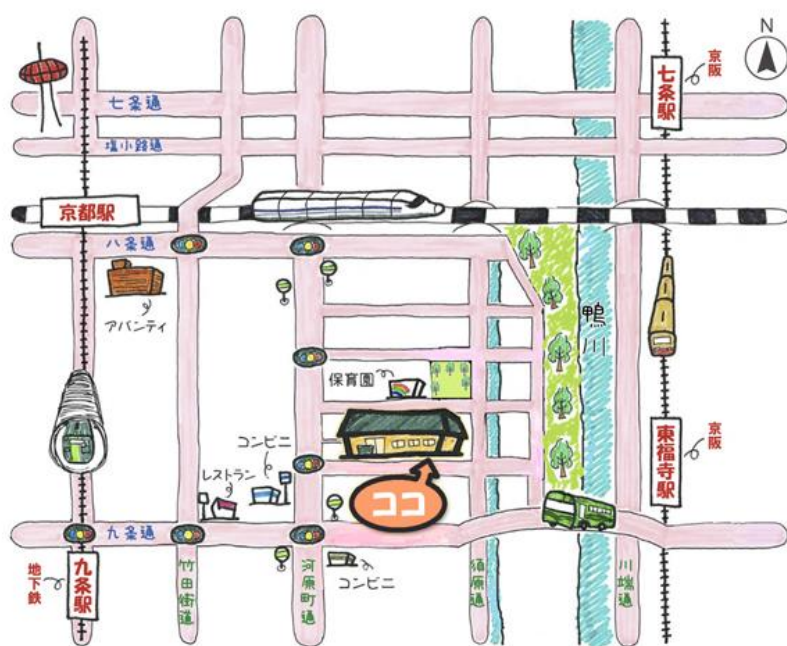
話題提起を聞いて、個人の考えを書いたり、グループでそれを発表したり、達成するための方法をまとめたりします。

◆企画趣旨

2016 年ヘイトスピーチ解消法が成立し、大阪市、東京都、川崎市などの自治体では独自のヘイト対策条例・規制条例が制定されています。相模原市では、民族差別や障害者差別を伴うヘイトスピーチを規制する差別禁止条例をめぐって審議会での議論が進められています。

京都では、朝鮮学校襲撃、ウトロ放火などのヘイトクライムが裁判で断罪されており、京都府内すべての自治体が公共施設利用ガイドラインを策定するなど、課題はありながらもヘイト対策を進めてきました。一方、「選挙ヘイト」のほか、ネット上で差別を伴う行為への取り締まりはあまり進んでおらず、ヘイトの温床をなくすためには踏み込んだ対策が必要です。

差別を許さず、有効な対策をつくるために、京都で今からできることを具体的に考える市民ワークショップをおこないます。



京都市営地下鉄烏丸線「京都駅」「九条」から徒歩約 15 分

京都市バス「九条河原町」から徒歩約 5 分

京都府・京都市に有効なヘイトスピーチ対策の推進を求める会、東九条 CAN フォーラム

untiracism@gmail.com <http://antiracismkyoto.wix.com/antiracism> FAX : 075-723-3660

プログラム

13:30 開会

13:35 これまでの流れを説明、ワークショップの目的と方法を説明

1 年後、3 年後の京都の状況を一人ひとりが思い描きながら、ヘイト対策のためにやってみたいこと、こんなことができていたらよいなと思うことをアイディア出ししていきます。それらを実現するために、今からできることを考えていきます。

- ・ 1 年後と 3 年後の京都のヘイト対策の達成状況を考える（考える時間をとります）。

13:50 グループごとにアイスブレイク

- ・ 自己紹介
- ・ わたしが考える「1 年後と 3 年後の京都のヘイト対策の達成状況」を 1 人ずつ発表

14:00 「ヘイト対策・京都モデル」構築に向けて 話題提起

- ・ 人種差別を禁止する社会をつくるために何ができるか
- ・ 条例づくりの重要性と、条例がなくてもできること

14:20 ワークショップ①（4～5人で1グループ）

- ・ 京都で「実現したい」ヘイト対策を考える（個人で考えて紙に書きます）
- ・ それを発表する（一人ずつ発表しながら模造紙に貼っていきます）
- ・ それを達成するために今からできることを考える（グループで話し合います）

14:50 ワークショップ① 全体共有

- ・ 各グループで出たアイディアと考えた達成方法を発表する

15:00 休憩

15:10 選挙ヘイトの抑止方法、対抗方法 話題提起

- ・ 2019 年 4 月の京都市議会議員選挙のふりかえり
- ・ 「選挙の名を借りたヘイト」とは何か？

15:40 ワークショップ②（4～5人で1グループ）

- ・ 2023 年 4 月の選挙に向けて、今からできることを考える（グループで話し合います）
※参考のために、いくつかのテーマを提示します

16:10 ワークショップ② 全体共有

- ・ 各グループで考えた選挙ヘイトの抑止方法と対抗方法を発表する

16:20 まとめ

- ・ 今後の取り組みについて

16:30 閉会